南三陸町立歌津中学校

歌津中学校だより

たつがね

教育目標　志をもち，たくましく未来を拓く生徒の育成

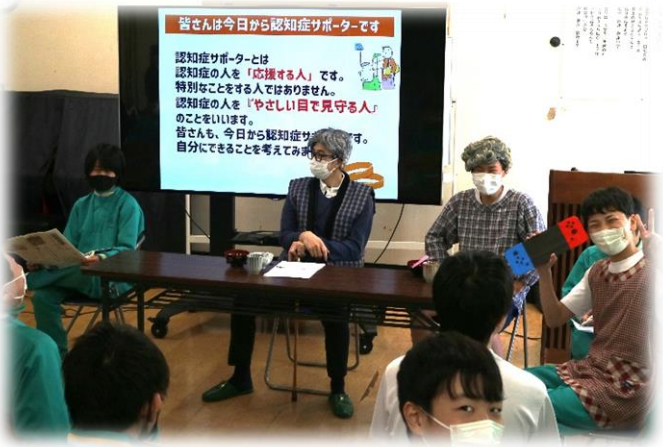
令和６年１２月２日

第３８号

文責：伊藤　浩志

１１／２５（月）認知症サポーター養成講座実施

２５日（月）の５．６校時目、１３：３０過ぎから、本校多目的室を会場に、「認知症サポーター養成講座」が実施されました。三峰病院（宮城県認知症疾患医療センター）の遠藤眞さんを講師に、地域包括支援センターの２名の方にも来校いただき、認知症に関する講義、認知症を題材にした寸劇と解説、高齢者体験（体験グッズを使用）と学習を進めました。寸劇では、生徒たちの配役で行われるなど、有意義な時間を過ごしました。



１１／２９（金）第２回防災教育推進委員会実施

１１月２９日（金）１５：３０から、本校多目的室において、第２回防災教育推進委員会を開催しました。各団体からの活動報告とともに、今年度の反省点や今後に向けた要望が多く出されました。ローテーション訓練や避難所運営活動など、本校の活動にさらに協力体制を強化して支援してくれるものと思います。

１１／２８（木）食育教育の出前授業

１１月２８日の９：４５から、本校調理室で、「若者世代におけるヘルスサポーター養成を目指した食育普及事業」の実施に伴い、１年生家庭科授業の１時間を食育の実践授業として行いました。授業には、南三陸町食生活改善推進員７名と保健福祉課の管理栄養士の山田さんに来校していただきました。最初に山田栄養士さんから「野菜と塩分について」と題した講話があり、その後、調理してもらっている豚汁に味噌で味付けを生徒が行い、塩分濃度をグループごとに測って、試食するという内容でした。埼玉大学の学生さんたちも授業見学した中で、最初は緊張した様子の生徒たちも、試食では、おかわりをする人がたくさんいました。最後には、「ヘルスサポーター登録証」を一人一人がもらい、今後の食生活に役立てるとともに家族の人とも話題にしてほしいという説明をいただきました。

１１／２８（木）情報（制御）の出前授業実施

１１月２８日の１０：４５から、本校の多目的室で技術科の情報（制御）の出前授業を実施していただきました。埼玉大学の野村教授をお迎えして、「自律型ロボットの走行プログラムを通して学ぶ計測制御技術と現代的ものづくり」の授業を３．４校時目に実施しました。事前に土台と前タイヤを準備していたのですが、今回は後ろタイヤも作製することになり、野村教授自作のプログラムキッドに入力する作業が少なくなりましたが、埼玉大の学生が６名ほど補助に入っていただき、実習を進めることができました。